

課 題	具体的取組	取組目標	5年間の取組成果	主な実績
		(3)利用者である市民に使い勝手が良いものとするため、新たな施設を建設する際には、ユニバーサルデザインを意識した設計とする	市全体（安全管理委員会報告件数） 19年度：44件⇒22年度：34件（▲23%）	<ul style="list-style-type: none"> ・「大阪市教育委員会危機管理対応マニュアル」を策定（18年3月） ・道路照明等現場総点検を実施（18年11月） ・コンクリート塊落下事故に伴う橋梁点検を実施（19年8月、21年4月）
2 環境への配慮	①大阪市自らが率先した環境保全行動の強化	<p>(1) ISO14001 認証未取得の大規模事業所での認証取得 環境負荷の高い大規模事業所をISO14001 認証取得の目標対象として検討し取得する。</p> <p>(2)職員全員による積極的な環境活動の取組 現在、庁内環境保全行動計画（エコオフィス21）を策定して全庁的に環境保全の取組を展開している。 今後はそれを継続させる一方で、局長の責任のもとで局独自に取組む重点事項とその目標を定めて積極的に実施していく。</p>	<p>中央卸売市場のオフィスエリアのISO14001 認証を取得できた。</p> <p>全庁的に庁内環境保全行動計画（エコオフィス21）に基づく環境保全の取組を展開し、省エネルギー、省資源、廃棄物の減量・リサイクルを推進した。 また、大阪市グリーン調達方針や電力の調達に係る環境配慮指針を策定し、環境に配慮した物品などの調達を推進した。 特に、ISO14001 の認証を取得しているオフィス系庁舎では、環境保全の取組の結果、21年度のエネルギー使用量を19年度と比べ約7.7%削減することができた。 これをCO2 排出量に置き換えると約1,500トンの削減に相当する。 また、電気、都市ガス、ガソリン、上水、コピー用紙の削減量を経費換算すると、19年度と比べ21年度には約7,500万円の経費削減効果があったと試算している。</p>	<p>〔ISO14001〕 ISO14001 の認証取得・更新の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央卸売市場の一部事務所部分についてISO14001 認証を取得（19年12月） ・オフィス系庁舎ISO14001 の認証更新（20年12月） ・消防局、財政局の全市税事務所を認証範囲に追加（21年12月） <p>〔環境保全〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バス、消防車など低排出ガス車へ転換 ・「庁内環境保全行動計画（エコオフィス21）」18～20年度行動目標を策定（18年5月） ・事業所編を策定（19年9月） ・21～23年度行動目標を策定（21年11月） ・大阪市グリーン調達方針の改定 ・公共工事分野の追加など（21年6月） ・「大阪市電力の調達に係る環境配慮指針」の策定（20年11月）
	②環境関連計画の推進	現在大阪市では、環境にかかわって多くの計画に基づく事業が展開されている。全般に順調に推移しているが、中には計画が未達成のもの、あるいはそもそも計画の具体的な期限が明らかでないものがある。今後は、「未達成の計画の確実な実行」、「明確な工程表の作成」などに取組む	毎年、環境基本計画の進捗状況について全庁的な取りまとめを実施し、PDCAサイクルに基づいた総合的な観点からの点検・評価を行い、計画の着実な進行管理を行うことができた。 また、点検・評価結果については、ホームページにて公表し、市民に本市の環境施策への取組状況を周知することが	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境基本計画の進捗状況（前年度報告）」を作成（14年度～） ・第Ⅱ期環境基本計画の概要版（後期）を作成（19年3月） ・「大阪市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況」を作成（18年度報告～） ・市役所周辺、水都大阪2009（中之島公園ほか）等でのヒートアイランド対策モデ